



Vol. 530 平成30年12

NEWS



NPO 法人 横浜発明振興会

今月の行事

第601回 ハマ発明教室

と き 平成30年12月9日(日)
 PM 1:00~4:30
 ところ 青少年育成センター 研修室
 横浜市中区住吉町 4-42-1 関内ホール地下二階

1. アイデア作品の発表とディスカッション
2. 発明研究会
 「発明よろず情報交換会議」Pat. 2
3. おしらせ、その他

弁理士による発明相談が出来ます。
 教室終了後、事務局で忘年会を行います。
 会費千円。

1月のハマ発明教室 予告

と き 平成30年1月13日(日)
 PM 1:00~4:30
 ところ なか区民活動センター研修室および
 よこはま市民同オフィス

第一部 賀詞交換、ディスカッション
 なか区民活動センター 研修室
 (横浜市中区日本大通 35 中区役所別館)

第二部 新年懇親会 (午後2時半より)
 「なごや香」関内セルテ店
 (JR関内北口前 セルテ 5階)



環境ゾーン:エコロジー部門

(株)ささき(発明学会 協力企業)様
 ご支援いただき、当会の清水さん(袖スリリ)、
 大久保さん(けん玉入門磁誘キャチ)出展PRされ三日間での来場者4万人とのことでした。
 展示会をうまく活用すれば、売り込み先に出向くことなくとも、商材を求められる方々が来てくれ、また色々情報も得られるのでよいですね!
 3日間アテンドとして頑張られました。
 お疲れさまでした。



研究会・講演の案内 2
ハマ発明教室報告 2, 3
情報提供、お知らせ、 1, 3, 4

○12月のハマ発明教室のご案内

第一部 作品発表とディスカッション

第二部 発明研究会

「発明よろず情報交換会議」 Pat2

前月に引き続きまして行います。

悩みや情報交換希望内容をご準備され
ご参加ください。

第600回ハマ発明教室(日曜発明教室)報告

シルク貿易センターB1 大会議室

11月11日に開催しました。

出席者 24名

○第一部 第600回ハマ発明教室作品発表
作品名 発表者

- ① イベントに役立つ小道具 山岸 隆氏
- ② 強力な突っ張り棒 桑井 旭氏
ツッパルンダー
- ③ 食食用木盤 小林 芳人氏
(Steak Board)

○投票数24票の結果、
次の方に賞が決まりました。

『最優秀賞』 11票

- ② 強力な突っ張り棒 桑井 旭氏
ツッパルンダー



『奨励賞』

- ① イベントに役立つ小道具 山岸 隆氏
- ③ 食食用木盤 小林 芳人氏
(Steak Board)



第二部 発明研究会

発明よろず情報交換会議」

会員全員に、「発明よろず情報交換カード」を配布し、発明に関する悩み、困りごと、明るい情報などについて自由に記入していただいた。その後、記載されたカードの内容を議題に取り上げ、各会員の経験や体験を持ち合わせた知的発明集団として全員で語り合うことで提出された議題の解決案や施策を導き出すことを期待して情報交換した。今回、提出されたカード10名分すべてを取り上げて議論した。結果、議題①：売り込みに協力してくれる人材が欲しい？

・発明学会はミニコンクールを開催して、企業提案の窓口となり、応募されたアイデアを定期的に企業に審査してもらい、商品化をサポートする仕組みを作っている。これは参考になる。

・売り込みに成功した会員が提案先を紹介してくれるような仕組みが考えられる。

議題②：売り込みに利用できる人的データベース化さらに売り込みの展開方法のデータベース化も必要では？

・売り込みに相談に乗ってくれる人、手探りするための提案先のデータベースを会員の成功例や失敗例を集めてデータベース化（コメントも入れる）の要望があった。

議題③：金型や試作メーカーのアドバイスがほしい？

・量産化や試作販売で金型が必要になる場合が多いので作品形状の違いによる金型の作り方やその費用、営業上の課題など担当者から直接聞きたい。今後、計画を検討したい。

議題④：売れるアイデア、よい商品とは？

・アイデアを多く抱えているが、実益を得るアイデアの判断に困っている。日用品の社長の視点でお客様に満足、価値を提供できる競争力あるアイデアとは何かを知りたい。特許は費用がかかりすぎて必須なのか。しかし、真似されないための防御策として有効であり必要であるのだが。

- ・権利化を考える以前にお客様の要望や欲求をよく考えて頭、手、足を使い売れる商品を発明研究する必要があると思う。しかし、お客様の要望や欲求の把握が課題として残る。情報収集が重要。

議題⑤：気軽に試作依頼できる環境？

- ・試作手続きのマニュアル化（フォーマット）や試作の概算費用を明確にしてほしいとの要望あり。
- ・試作や特許調査などの料金設定がされていないと頼みづらい。今後、各支援メンバーの意向を聞いて明示できるかどうかを検討する必要がある。
- ・神奈川県産業技術センター（現.KISTEC）で「ケアホン」の音響効果を調べてもらい公的な効果認定を受けて商品のアピールに貢献した。加工や測定が安価でできるので利用価値がある。

議題⑥：商品化になるかモニターを設ける方法？

- ・今までも発表作品を会員に自主販売されてモニターになってもらいそれは大変役立っているとの感想意見があった。
- ・発明品を売ったお客様から製品を使用すると生体機能に負担となるストレスが生じるために返品されてきたとのこと。商品化するために事前モニターの必要性を実感された。

議題⑦：樹脂製の變形歯車を試作してくれる所？

- ・楕円状に變形して3Dプリンタで製作可能か。まずは、支援メンバーに相談してはどうか。

議題⑧：発明に関する推奨できる書物？（次回募る）

議題⑨：連続テレビ小説の紹介による話題提供

- ・「まんぷく」に登場するカップ麺などの発明者の家族奮闘記は発明家必見です（以下省略）。

最後に、

今回取り上げた上記の議題に対し、話し合う時間が十分とれず、議題提供者がまだ納得いかない面もあったように思います。一方、出席者が得られたことも多々あったと思います。そこで今後、今回の懸案事項をフォローするために、問題の解決を導く機会が設けられるように検討します。

平成30年度 第77回 神奈川県青少年 創意くふう展覧会

会期:平成30年11月16日(金)～19日(日)
神奈川県中小企業センタービル 14階多目的ホールで開催、受賞作品が発表されました。ここで、特別受賞作品を紹介しておきます。

- 1)神奈川県知事賞 3件
 - 作品名：水力発電システム 小6
 - 作品名：温度コンセント 中1
 - 作品名：ビー玉コロコロで ろう学校中1
ご飯だよ~!!ミニ
- 2)神奈川県教育庁賞 1件
 - 作品名：らくらく『しょうが皮むき』小5
- 3)日本弁理士会会長奨励賞 1件
 - 作品名：海水が純水にかえる 小4
- 4)発明協会会長奨励賞 1件
 - 作品名：黄金の箱 小2
- 他 8件



水力発電システム



温度コンセント

お子達にも、時代のニーズに則したアイデア工夫が見られました。

第22回身近なヒント発明展

平成30年10月5日(金)～7日(日) 三日間
展示会が開催されました。

全国からの応募作品 828 点から第一次審査
を通過された 100 点が展示されました。



最終審査結果発表と表彰式は12月16日(日)

13時より日曜発明教室で行われます。

会員でなくても当日会費 2000 円で参加が出来ま
すのでお出かけください。

入選されました 100 点の中で個人的に良かった
と思われる作品を紹介いたします。

1)オガクズ飛ばし器

鋸の前後動作でパイプ内の玉が動くことで風を
発生させる仕組みでオガクズを飛ばすエコな
作品でした。

2)ホーバースライダー

空気の力で滑らかな床上をわずかに浮きなが
ら滑るように走る遊具です。

応用として重量物を移動させるときなど使え
そうですね。



○イベント情報

1)第3回ロボテックス・ロボット開発・活用展 ロボット開発技術から活用

東京ビックサイト東 1-8、西 1,4

1/16(水)～1/18(金) 招待券持参者無料

2)ケアショー・ジャパン 2019

介護・医療・ヘルスケア分野の新製品・サービス

3)介護産業展 2019

介護用品・設備・サービスの展示

東京ビッグサイト西 3-4 1/23(水) 1/24(木)

10時～17時 事前登録無料

4)健康博覧会 2019・健康機器展 2019

健康機器・グッズが一堂

東京ビッグサイト西 1-2 1/23(水) 1/25(金)

10時～17時 事前登録無料

5)テクニカルショーヨコハマ 2019

第40回 工業技術見本市

パシフィコ横浜展示ホール ABC

2/6(水)～2/8(金) 10時～17時 無料

第24回サンスター文具アイデアコンテスト

応募締め切り 1/30 詳細は HP をご覧ください。

○事務所だより

今月の発明教室終了後、セルテ 11 階よこはま市
民共同オフィスにて恒例の忘年会を行います。
会費 1000 円。一年の締めくくりの懇親会です。
大勢のご参加をお待ちしています。

・事務局担当

曜日	担当者	曜日	担当者
月	()	木	()
火	山岸 隆	金	()
水	石井 栄	土	小峰 一男

来訪の時は、電話にて駐在確認をお願いします。
FAXまたはメールも ご利用ください。

事務所 TEL/FAX : 045-664-9070

Eメール : info@yokohama-hatsumei.com



NPO 法人 横浜発明振興会

〒231-0016 横浜市中区真砂町3-33 セルテ11階
よこはま市民共同オフィス内
TEL/FAX 045-664-9070